

令和 7 年度事業計画について

1. 令和 7 年度 明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会事業計画

今年度は、明知鉄道沿線地域公共交通計画（平成 31 年度～令和 8 年度）に基づく取り組みが 7 年目となります。本計画の目標達成に向けた事業は、昨年度の取り組み評価から得た課題と対応を踏まえて、引き続き明知鉄道を基軸とした公共交通ネットワークを構築していきます。

事業内容は、主に次のとおりとします。地域全体で守り育てる意識を持ってもらうよう地域、事業者、行政が協働して取り組んでいきます。

合わせて、明知鉄道沿線地域公共交通計画の改訂について、協議を行っていきます。

（1）会議

会議名	主な内容（予定）
第 1 回協議会 （令和 7 年 6 月 5 日）	1. 令和 6 年度事業報告並びに収支決算報告について 2. 令和 7 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について 3. 令和 8 年度地域公共交通確保維持事業 （地域内フィーダー系統）について 4. 明知鉄道生活交通改善事業計画について
第 2 回協議会 （令和 8 年 1 月）	1. 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について （地域内フィーダー系統） 2. 令和 8 年度活動方針（案）について 3. 明知鉄道沿線地域公共交通計画の改訂について

(2) 取り組み事業の一覧

目標	施策	事業
【目標1】 公共交通を「支える」「活用する」地域住民の活動促進	1. 公共交通を「活用」する市民の意識づくり	1. 観光列車やイベントでの市民による活動
		2. 地域イベントと連携した公共交通の活用
		3. SLの復元を通じた地域づくり
		4. 待ち時間を有効活用できる結節点
	2. 公共交通を「支える」市民の活動促進	1. 明知鉄道が有するさまざまな価値の発信
		2. 沿線環境の整備
		3. 収入源の拡大
		4. モビリティマネジメントの推進
	3. 運転手確保に向けた取り組み	1. 職業紹介企業との連携による募集活動 2. 資格取得の奨励策の調査・検討
【目標2】 持続可能な地域公共交通ネットワークの形成	1. 地域全体の総合的な公共交通ネットワークの形成	1. 恵那駅周辺での循環線の新設
		2. バス路線の見直し
		3. 明知鉄道の1時間1本化
	2. 快適な公共交通利用環境の整備	1. 施設の更新
		2. P&R、サイクルトレインの推進
		3. 鉄道・バス共通1日乗車券の発売
	3. 関係者との連携強化	1. 恵那峡線・大井町東線・大井町西線・明智線の改善・利用促進
		2. 隣接自治体との関係強化・組織間ネットワークの充実
【目標3】 域外から来た人や高齢者が抵抗なく自然に移動できる環境の整備	1. 地域に適したMaaSの実現	1. 運賃のキャッシュレス化
		2. 人とアプリによる「交通コンシェルジュ」
		3. 日帰り旅コースの設置・運用
		4. 定額制乗り放題運賃・年間パスポート
		5. モードを跨いだ運賃設定
		6. 移動データの取得
	2. 新たな技術を活用した付加価値向上	1. 自動運転の導入推進
		2. EV車両の導入推進
	3. バリアフリー化を通じたサービスアップ（現状維持から発展へ）	1. 駅舎などのバリアフリー化
		2. ボランティア車掌の創設
		3. 外国語案内・バス系統番号の表示
	4. 観光列車の推進	1. 観光列車と広報・周知の充実
		2. 観光列車やイベントでの市民による活動(再掲)

（３）重点的に取り組む事業

【目標１】公共交通を「支える」「活用する」地域住民の活動促進

①モビリティマネジメントの推進〔１－２－４〕

バス利用促進イベントや運転免許証返納の促進、医療・福祉との連携など、多様な方法で公共交通の利用へつなげる取組を行う。

- ・利用促進に向けた啓発（5/24 まちなか市、6/1 健幸フェスタ、その他）
- ・乗り方教室、市民講座の実施
- ・高校生向けの公共交通利用促進PR活動の強化（チラシ作成配布）【新規】
- ・えーなワンコインパスポート及びバス・明知鉄道定期券の提示で市内店舗の特典が受けれる「公共交通応援店舗」制度の検討構築（市内商店と連携）【拡充】
- ・キャッシュレス決済の利用促進【新規】
- ・路線マップの作成配布
- ・シンポジウムの開催



②交通事業者との連携による募集活動〔１－３－１〕

就職・転職支援企業を通じた求人募集や合同説明会への出展など、運転手確保に向けた取組を行う。

- ・ビジネスサポートセンターによる紹介
- ・8/2 中津川・恵那おしごとフェアへの参加



【目標２】

③バス路線の見直し〔２－１－２〕

既存バス停だけでは対応できない町内の移動、バス停から遠い地点とバス停との移動を確保するために、ボランティア輸送実施団体を含めた交通関係者と連携し、新たな移動手段の検討を行い、交通空白地の解消を推進する【拡充】

- ・輸送手段の現状把握
- ・移動可視化データの分析に基づく、一体的な交通ネットワークの再編

④施設の更新〔２－２－１〕

鉄道施設及びバス車両において、国・県の補助を活用しながら、施設等の更新を進めていく。詳細は、明知鉄道沿線地域公共交通計画 別紙 地域公共交通確保維持事業（地域内フィーダー系統）（資料４）及び明知鉄道生活交通改善事業計画（資料５）を参照

⑤P & R、サイクルトレインの推進〔２－２－２〕

P & Rの推進に向けた周知とシェアサイクルを活用したシームレスな移動手段の確保に向けた調査検討を行う。

- ・ゼロカーボンに向けた公共交通の利用促進（P & Rの企業への推奨等）【新規】
- ・シェアサイクルの沿線駅設置の可能性調査検討【新規】

【目標 3】

⑥日帰り旅コースの設置・運用〔3-1-3〕

公共交通の総合案内所「恵那市交通コンシェルジュ」を通じて、公共交通機関を使ったおでかけのモデルコースを増設した利用促進を行う。

- ・公共交通や施設の情報と運賃を一括で支払えるような仕組みの構築
- ・モデルコースの設定【**拡充**】

⑦モード跨いだ運賃設定〔3-1-5〕

交通事業者間において、運賃や配分方式等に関する検討を継続する。

- ・内容 イ 定額制乗り放題運賃と年間パスポート
(定額制) ある1日を一定金額で地域内の公共交通が乗り放題
(年間パス) 年間で乗り放題
- ロ 鉄道とバス運賃の統合
交通事業者を跨いだ運賃の統合 運賃に関する乗継時の不便解消
- ・イメージ図



(4) 明知鉄道沿線地域公共交通計画の改訂

令和8年度で計画最終年を迎える、明知鉄道沿線地域公共交通計画の次期計画の改訂に向けた準備を進める。

○計画年度：令和9年～11年度（3カ年）

＜参考＞恵那市みらいビジョン2045（第3次市総合計画）

基本構想の計画期間：令和8年度～令和27年度（20カ年）

基本計画の計画期間：令和8年度～11年度 ※4年度ごとに見直し

パブリックコメント：令和7年5月20日（火）～6月20日（金）

○スケジュール（素案）

【令和7年度】

- 6月 活性化協議会①（現行計画の紹介、計画改訂スケジュール）
- 6月～12月 計画改訂に向けた準備調整（課題・方向性の整理）
- 1月 活性化協議会②（課題・方向性の整理）
- 1月～2月 地域検討会の開催①（現状把握・意見交換）

【令和8年度】

- 6月 活性化協議会①内容検討（作成方針（案））
- 6月～7月 アンケート調査
- 8月～9月 地域検討会の開催②（見直しの方針）
- 9月 活性化協議会②（計画素案）
- 12月 活性化協議会③（計画案）
- 12月 地域検討会の開催③（計画案説明）
- 12月～1月 パブリックコメント
- 1月 活性化協議会④（計画策定）